

【かぼちゃ生産者の皆様へ】病害虫の防除をお願いします

抑制かぼちゃでは今後、白斑病等の病害やアブラムシ、オオタバコガ等の害虫の発生が懸念されます。予防防除をおこなうことで、被害を防ぎましょう。

【病害防除について】

降雨後に病害の発生は増加します。降雨前後に防除を徹底しましょう。

また、病害の発生を確認してからの防除は効果が劣ります。可能な限り予防防除をおこない、発生を抑えましょう。

防除例

	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数
降雨前	ジマンダイセン水和剤	600 倍	収穫 21 日前まで	2回以内
降雨後	ダコニール 1000	1,000 倍	収穫 7 日前まで	3回以内
	トップジンM水和剤	1,000 倍	収穫前日まで	5回以内

※ 株もと、つる、葉柄部分にしっかり薬液をかけること

白斑病（発生初期）

（地際付近に白い病斑が散見される）



白斑病（蔓延期）

（茎、葉柄が病斑で覆われ、もろくなる）



発生する前から防除することが重要です。蔓延すると止めることが難しくなります

【ウイルス病防除について】

アブラムシの媒介によるウイルス病の発生が散見されていますので防除の徹底をお願いします。

定植時・播種時

直播

薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数
スタークル粒剤	2g/株	定植時	1回
モスピラン粒剤	1g/株	播種時(直播) (直播はこちらを使用)	1回

定植(播種) 2週間後(どちらか1剤を使用)

薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数
アディオン乳剤	2,000～3,000 倍	収穫前日まで	5回
マラソン乳剤	1,000～3,000 倍	収穫前日まで	5回

定植(播種) 3週間後

薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数
モスピラン顆粒水 溶剤	2,000～4,000 倍	収穫前日まで	2回

その他、着果～幼果時期の防除として

薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数
アフーム乳剤	2,000 倍	収穫前日まで	2回

オオタバコガに
効果あり

アブラムシにより媒介され
る果実のウイルス症状

